

農地を守る

農地・水・環境保全向上対策事業の取り組み

自分たちの住む集落を守るため、農地を含めた環境を良くする活動が、農地・水・環境の事業をきっかけに各地で行われています。今回は、藤原町の「日内っ子くらぶ」の活動を紹介します。

日内っ子くらぶ(日内地区)

カワナもいたよ



生き物調査

7月下旬に親子会の約20人が参加して、地区内の水田の間を流れる排水路の中の生き物調査をしました。流れの中には、ザリガニやカエル、ドジョウなどいろいろな生き物がいました。最近ではホタルも飛ぶようになり、カワナもたくさんいました。子どもたちには、このような生き物に触れることで、今後も自然環境に関心を持ってもらえたらと思います。

何がいるかなあ



スイセンの球根植え付け



きれいに咲きますように

11月にスイセンの球根を植えました。集落全戸にチラシで参加を呼びかけ、親子会や老人会、かたくりの会(婦人会)の人をメインに40人以上の参加になりました。昨年は7月にヒガンバナを植えました。今年は違うものを植えようと、黄色と白色のスイセンの球根1,000球を購入し、大きい畦に「日内っ子くらぶ」の文字の形で植え付けました。咲いた時の文字と、きれいな花を楽しみにしています。昨年植えた白いヒガンバナも咲きました



花壇の植栽

スイセンの植え付けの後、昨年造った花壇に秋冬の花を植えました。管理は親子会、老人会、かたくりの会が交代で行っていて、子どもたちは学校の花壇の世話の経験を生かし、一生懸命でいねいに管理してくれ、大人たちが見習っているような状態です。

今後も同じような活動を行い、地域のみなさんとともに地域の水田の状況や環境に関心を持ってもらえるような、活発な活動の計画をしていきたいと思っています。



問 藤原庁舎 農村整備課 T 46-6304 F 46-6319

編集後記

平成20年三重県広報コンクールの結果発表があり、今回は残念ながら広報紙部門での入選は果たせませんでした。講評では、「紙面は安定した構成だが、レイアウトはぎっしり詰め込まず、もう少し余白を作れば見やすくなると思う」ということでした。文字がどうしても多くなり、内容よりも見やすさという点で、マイナスになったと思われます。今後の参考にしたいと思いますし、次は入選をめざしてがんばります！ちなみに、写真部門では昨年の「つるしびな」の表紙が入選しました。

いなべいきいきマイタウン

自然が好き・地域が好き・学びが楽しい! 十社小学校 ~ネコギギ保護と河川環境学習~

十社小学校では、校区内を流れる川にすむ国の天然記念物ネコギギの保護を通じて川の環境を学習し、川に親しむ様々な活動を行っています。このほどその活動が評価され、1月24日に京都府亀岡市で開催された「子ども



の水辺保全フォーラム全国大会inかめおか」で5年生の代表児童が日ごろの成果を発表する機会がありました。



ネコギギは東海3県の伊勢湾周辺に注ぐ河川にだけ生息する、ナマズ目ギギ科に属する淡水魚です。 情報提供:学校教育課



生活情報「まいめる」QRコード



モバイルサイトQRコード



いなべ市ホームページ(携帯電話用)QRコード

記事にあるQRコードは一部の携帯電話でご利用になれない場合があります。

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 T 0594-74-5820 F 0594-74-5821
編集/企画部 広報秘書課 http://www.city.inabe.mie.jp/
平成21年2月1日発行 Vol.63